



# 2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 CDS株式会社

上場取引所 東名

コード番号 2169 URL <https://www.cds-japan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 雄太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括 (氏名) 中嶋 國雄

TEL 052-587-5437

四半期報告書提出予定日 2024年5月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,747	2.2	467	4.1	463	4.8	314	4.9
2023年12月期第1四半期	2,687	2.1	487	16.1	486	16.4	330	15.9

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 331百万円 (1.2%) 2023年12月期第1四半期 327百万円 (16.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	46.06	
2023年12月期第1四半期	48.41	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	11,121	8,391	75.5	1,230.46
2023年12月期	10,767	8,291	77.0	1,215.83

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 8,391百万円 2023年12月期 8,291百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		32.00		34.00	66.00
2024年12月期(予想)		34.00		34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,674	5.6	603	23.4	596	24.3	403	23.8	59.22
通期	10,000	2.9	1,443	1.5	1,434	2.3	966	3.2	141.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	6,924,400 株	2023年12月期	6,924,400 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	104,596 株	2023年12月期	104,446 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	6,819,871 株	2023年12月期1Q	6,820,056 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費・インバウンド需要の伸長等により、回復基調となりました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東地域情勢の緊迫化、原油をはじめとする資源価格や原材料の高騰、中国景気の停滞などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループは、技術情報ソリューション事業、FAロボットソリューション事業、デジタルソリューション事業の3つの事業を展開し、各事業のノウハウを組み合わせることで取引先企業における製品開発から試験・解析、製造、販売、サービス保守に至る全行程をサポートしております。また、長年の取引実績を持つ自動車業界をはじめFA機器、産業機器、医療機器、情報機器、教育関連など様々な業界に向けてのサービスを提供しております。

前年同期と比較した当第1四半期連結累計期間の業績は、増収減益でありました。技術情報ソリューション事業が減収であったものの、FAロボットソリューション事業とデジタルソリューション事業とが増収であったことにより、連結の売上高は前年同期比2.2%の増収となりました。利益面では、技術情報ソリューション事業は減益で、FAロボットソリューション事業とデジタルソリューション事業とが増益でありましたが、技術情報ソリューション事業の減益分を補うまでには至りませんでした。

具体的な業績の数値は、次のとおりであります。

売上高	2,747百万円	(前年同期比 2.2%増)
営業利益	467百万円	( 同上 4.1%減)
経常利益	463百万円	( 同上 4.8%減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	314百万円	( 同上 4.9%減)

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます。)

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更しており、前年同期の比較および分析は、変更後の区分に基づいて記載しております。

## (技術情報ソリューション事業)

顧客企業での新製品開発計画の遅延などの影響を受けたこと、営業活動費などの販売管理費が増加したことにより、売上高は967百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益は315百万円(前年同期比11.3%減)の減収減益となりました。

## (FAロボットソリューション事業)

教育関連の売上が好調だったこと、企業向け設備関係の受注案件で業務効率化が進んだこと等により、売上高は278百万円(前年同期比3.7%増)、営業利益は47百万円(前年同期比33.8%増)の増収増益となりました。

## (デジタルソリューション事業)

前連結会計年度から引続き、システム開発案件やITインフラ案件の売上が好調だったこと、作業効率が向上したこと等により、売上高は1,520百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は290百万円(前年同期比5.6%増)の増収増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は11,121百万円であり、前連結会計年度末より353百万円増加しております。内訳としては、流動資産は268百万円増加の7,912百万円、固定資産は85百万円増加の3,208百万円であります。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が196百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が189百万円増加した一方で、電子記録債権が74百万円、仕掛品が85百万円減少したこと等であります。また、固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産が115百万円(主に繰延税金資産)増加した一方で、有形固定資産が22百万円減少したこと等であります。有形固定資産の減少は主に減価償却費によるものであります。

## (負債)

負債は前連結会計年度末より253百万円増加し、2,729百万円となりました。内訳は流動負債が2,714百万円、固定負債が14百万円であり、流動負債は、前連結会計年度より253百万円増加しております。流動負債の変動の主な要因は、未払法人税等が64百万円、賞与引当金が264百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が110百万円減少

したこと等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,391百万円であり、前連結会計年度末より99百万円増加しております。その要因は、主に利益剰余金が82百万円増加したためであり、これは親会社株主に帰属する四半期純利益314百万円の計上と配当金支払231百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月13日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,846,196	4,042,882
受取手形、売掛金及び契約資産	2,857,919	3,047,662
電子記録債権	257,372	182,627
商品及び製品	92,451	85,443
仕掛品	231,955	146,517
原材料及び貯蔵品	18,393	19,109
その他	343,993	392,559
貸倒引当金	△4,545	△4,609
流動資産合計	7,643,737	7,912,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,457,392	1,438,866
土地	945,794	945,794
その他(純額)	122,185	117,821
有形固定資産合計	2,525,372	2,502,481
無形固定資産		
のれん	42,220	37,998
その他	80,854	77,392
無形固定資産合計	123,075	115,391
投資その他の資産		
その他	478,178	593,900
貸倒引当金	△2,850	△2,850
投資その他の資産合計	475,328	591,050
固定資産合計	3,123,775	3,208,923
資産合計	10,767,513	11,121,116
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	547,213	436,258
短期借入金	700,000	670,000
未払金	367,987	294,503
未払法人税等	202,856	267,156
未払消費税等	133,212	197,439
賞与引当金	184,022	448,480
受注損失引当金	8,536	1,550
製品保証引当金	2,034	40,236
その他	315,639	359,253
流動負債合計	2,461,503	2,714,879
固定負債		
退職給付に係る負債	9,545	10,173
資産除去債務	4,443	4,443
その他	114	76
固定負債合計	14,103	14,693
負債合計	2,475,607	2,729,573

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	940,327	940,327
資本剰余金	1,171,768	1,171,768
利益剰余金	6,162,775	6,245,078
自己株式	△26,107	△26,362
株主資本合計	8,248,764	8,330,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,426	51,676
為替換算調整勘定	7,714	9,055
その他の包括利益累計額合計	43,141	60,731
純資産合計	8,291,905	8,391,543
負債純資産合計	10,767,513	11,121,116

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,687,795	2,747,644
売上原価	1,780,581	1,828,119
売上総利益	907,213	919,524
販売費及び一般管理費	420,173	452,326
営業利益	487,039	467,198
営業外収益		
受取利息	14	18
為替差益	338	—
売電収入	470	369
助成金収入	1,729	—
その他	865	931
営業外収益合計	3,418	1,319
営業外費用		
支払利息	435	928
支払融資手数料	2,701	2,723
為替差損	—	1,016
その他	554	592
営業外費用合計	3,691	5,260
経常利益	486,766	463,257
特別利益		
固定資産売却益	—	89
特別利益合計	—	89
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	486,766	463,347
法人税、住民税及び事業税	231,943	249,872
法人税等調整額	△75,395	△100,706
法人税等合計	156,547	149,166
四半期純利益	330,218	314,181
親会社株主に帰属する四半期純利益	330,218	314,181



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	330,218	314,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,228	16,249
為替換算調整勘定	1,008	1,340
その他の包括利益合計	△2,219	17,589
四半期包括利益	327,999	331,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,999	331,771
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	技術情報ソ リューション事業	F A ロボッ トソリューション事業	デジタルソ リューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	979,346	266,525	1,441,923	2,687,795	—	2,687,795
セグメント間の内部売上高又は 振替高	802	2,586	10,832	14,220	(14,220)	—
計	980,148	269,111	1,452,756	2,702,015	(14,220)	2,687,795
セグメント利益	355,314	35,697	275,101	666,112	(179,072)	487,039

(注) 1. セグメント利益調整額△179,072千円には、セグメント間取引消去3,119千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△182,192千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	技術情報ソ リューション事業	F A ロボッ トソリューション事業	デジタルソ リューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	961,782	278,937	1,506,925	2,747,644	—	2,747,644
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6,143	24	13,331	19,499	(19,499)	—
計	967,925	278,962	1,520,256	2,767,144	(19,499)	2,747,644
セグメント利益	315,321	47,779	290,479	653,581	(186,383)	467,198

(注) 1. セグメント利益調整額△186,383千円には、セグメント間取引消去2,481千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△188,864千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメント変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「ドキュメンテーション事業」「エンジニアリング事業」「技術システム事業」の3区分としておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「技術情報ソリューション事業」「F A ロボットソリューション事業」「デジタルソリューション事業」の3区分に変更しております。

また、従来の「エンジニアリング事業」に含まれていたCDS株式会社のエンジニアリング事業は、変更後の区分では「技術情報ソリューション事業」へ移管しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。